

製品名: AFG2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87276**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:98 kDa; Observed MW:98 kDa

抗原情報

遺伝子名	AFG2
別名	AFG2; SPAF; EHLMRS
遺伝子ID	166378
SwissProt ID	Q8NB90
免疫原	ヒト AFG2 の組み換えタンパク質

背景

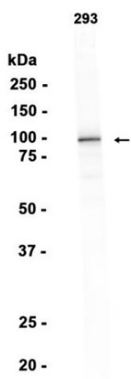
この遺伝子は、高度に保存された ATPase ドメインによって定義される、多様な活性に関連する ATPase ファミリーのメンバーをコー

ドしています。このファミリーのメンバーは、膜融合、DNA複製、微小管切断、タンパク質分解など、多様な細胞プロセスに関与しています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ミトコンドリア標的配列と推定され、マウスの精子形成におけるミトコンドリアの機能と完全性の維持に関与することが示唆されています。この遺伝子の対立遺伝子変異は、てんかん、難聴、認知障害症候群との関連が報告されています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物変異が生じます。[RefSeq 提供、2016年9月]

研究分野

-

画像データ



AFG2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して 293 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。